



スズケングループ統合報告書

Contents

スズケングループについて

- 01 目次
- 02 編集方針
- 03 企業理念
- 04 At a Glance
- 06 事業拡充の歩み
- 07 目指す姿

健康創造事業体の実現に向けて

- 08 トップメッセージ
- 12 経営資本
- 13 価値創造プロセス
- 14 ステークホルダーへの提供価値
- 15 マテリアリティ
- 17 長期経営計画
- 18 中期経営計画

価値創造・成長戦略の実践

事業戦略

- 22 ヘルスケア流通の生産性向上と社会コストの低減
- 25 医療・介護におけるニーズを起点とした
新たなサービスの創出

基盤強化

- 27 デジタルプラットフォームの構築
- 29 社会インフラとしての物流基盤
- 31 財務・資本戦略

サステナビリティへの取り組み

- 34 サステナビリティマネジメント
- 36 人的資本経営
- 39 社会貢献活動
- 40 気候変動への対応

セグメント別の成果と課題

セグメント別報告

- 42 医薬品卸売事業
- 45 ヘルスケア製品開発事業
- 47 地域医療介護支援事業
- 49 スペシャリティ医薬品流通受託事業
- 51 医療関連サービス等事業

ガバナンス

- 53 役員一覧
- 55 コーポレート・ガバナンス
- 61 コンプライアンス・リスクマネジメント
- 65 取締役鼎談

財務・企業情報

- 67 11年間の要約財務ハイライト(連結)
- 68 非財務ハイライト(連結)
- 69 株式情報
- 70 会社概要

編集方針

「One Team Report 2025」の発行にあたって

スズケングループは、2016年から従来の「アニュアルレポート」と「CSR報告書」を統合し、財務情報と非財務情報をまとめた統合報告書として発行しています。本レポートを通じ、株主・投資家をはじめとした幅広いステークホルダーの皆さまに、当社グループについて、より深くご理解いただければ幸いです。

なお、本レポートにおける業績および財務データは有価証券報告書に基づいています。

「One Team Report 2025」では、2032年の創業100周年を見据え、当社グループが目指す「健康創造事業体」への転換に向けた進捗と展望を説明しています。中期経営計画「For your next heartbeat ～未来に向けた鼓動を創ろう～」の中で、医薬品卸をコアとする既存事業の変革と、デジタルを活用した新たな成長事業の創出を「両利き経営」として推進する姿を描き、ヘルスケア流通改革やスマートロジスティクス、情報ビジネスへの挑戦などを通じ、社会課題の解決と企業成長の両立を図る取り組みをわかりやすく紹介しています。

また、財務・非財務の両面からKPIの進捗状況を示すとともに、人的資本強化の一環として、役員メッセージに加えて現場で働く社員の声も掲載。「世のため、人のため」「お得意さまに学ぶ」という創業のこころに基づく事業活動の全体像と、社会インフラとしての医薬品流通の機能を維持し続けるという社会的使命、そして変革に臨む姿勢を現場視点からもお伝えしています。

報告対象の範囲

■ 組織

株式会社スズケンおよび連結子会社 40 社

本レポートでは、下記の表記で報告対象を示しています。項目によって対象が異なる場合は個別記載しています。

スズケングループ／当社グループ：株式会社スズケンおよび連結子会社 40 社

スズケン／当社：株式会社スズケン

■ 期間

2024年4月1日～2025年3月31日

ただし、一部2025年4月以降の情報も含みます。

将来の見通しに関する注記

本レポートには、当社グループの将来に関して、スズケンの経営者が現時点で適当と判断した前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。これらは、一定の前提に基づいたものであり、リスクや不確実性を伴います。従って、実際の業績は、社会情勢、経済情勢により、異なる結果となり得ることをご承知おきください。

IR 関連資料

決算短信 決算説明資料 有価証券報告書 データブック コーポレート・ガバナンス報告書 スズケングループホームページ 

創業のころ

世のため、人のため お得意さまに学ぶ

スズケングループ経営理念

ミッション

存在意義・使命

「健康創造のスズケングループ」は、グループの英知を集め、すべての人々の笑顔あふれる豊かな生活に貢献し続けます

ビジョン

将来の理想像

「健康創造のスズケングループ」は、健康に関わるさまざまな領域で、新しい価値を創造することに挑戦し、すべての人々の笑顔を応援するベストパートナーを目指します

バリュー

行動基準

SMILE

誠意 (Sincerity) と倫理観 (Morality) をもって
独自性 (Identity) を生かし
お得意さまに学ぶ (Learning) 心で
進化 (Evolution) し続けます

事業領域

健康創造

すべての人々の健康で豊かな生活を創造すること——
スズケングループは、「健康創造」を事業領域と定め、
医療と健康に関わる事業を総合的に展開しています。

スズケングループメッセージ

*Design
Your
Smile*

健康創造の スズケングループ

経営理念のキーワード「笑顔」をテーマに、
スズケングループは
すべての人々の健康で豊かな生活を創造する、
との決意を込めました。

当社グループのお得意さまは、

医療機関、保険薬局、医薬品メーカーさま、医療・介護に従事される方々、

患者さま、さらには、地域住民、地域社会にまで広がっています。

これまで築き上げてきたお得意さまとの信頼関係を「伝統資産」と位置付け、

社会課題の解決と社会コストの低減に貢献する価値を提供します。



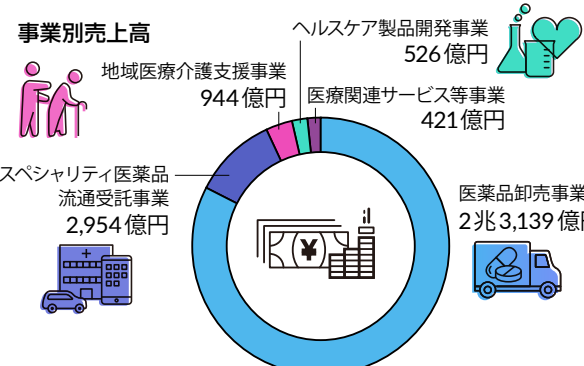
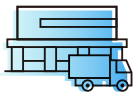
株式会社スズケン
最高顧問

別所 芳樹

株式会社スズケン
取締役会長

宮田 浩美

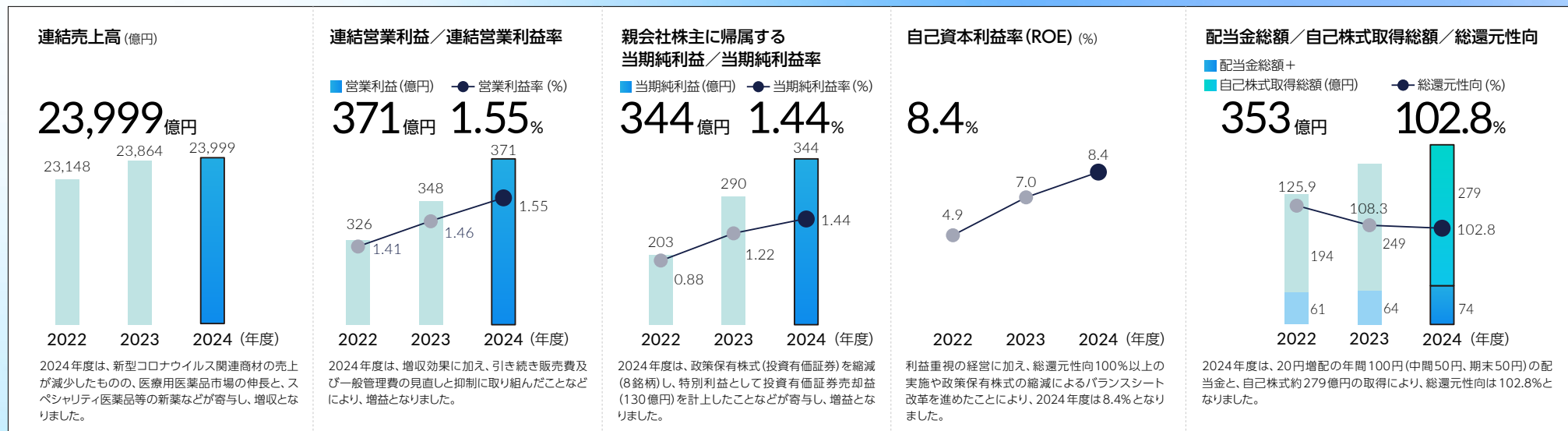
グループ・事業概況

創立  93 周年 (2025年11月) 1932年11月の創業以来、医薬品卸として長きにわたって日本中に医薬品を届けるとともに、社会のニーズに応じて事業を拡大してきました。	事業別売上高  2兆3,999 億円 「健康創造」を事業領域とし、医療用医薬品の卸売事業を中核に、医療と健康に関わる事業を総合的に展開しています。2024年度からスペシャリティ医薬品流通受託事業を新たな事業セグメントとし、5つのセグメントとなりました。 注) 売上高はセグメント間の内部売上高を含んでいます。		
グループ会社数 51 社  スズケングループは、スズケンと子会社40社、関連会社10社で構成されています。これに加え、多様な外部企業との協業や連携も進めています。	医薬品卸売事業 医療用医薬品の国内シェア (薬価ベース) 21.5 %  日本の医療用医薬品市場の売上高シェアは4社で約90%を占めています。その中で当社は10年連続でシェア20%以上を維持しています。	営業拠点数 全国 201 カ所 	物流センター数 15 カ所  日本全国をカバーする営業・物流ネットワークを持ち、社会インフラとして、持続可能な医薬品流通体制を構築しています。
グループ従業員数  12,923 名 医療と健康に関わる多様な人材がOne Teamとなって、新しい価値の創出に挑戦しています。	スペシャリティ医薬品流通受託事業 品目シェア 50 % 以上  厳格な温度・在庫・セキュリティ管理が必要なスペシャリティ医薬品の流通において業界トップの受託実績を誇り、医薬品流通の品質向上と社会コストの低減に貢献しています。	キュービックスシステム導入数 522 施設  スペシャリティ医薬品のトレーサビリティを実現する「キュービックスシステム」は、がん拠点病院の約半数、国立大学法人の約7割で採用されています。	コラボポータル登録数 約 30 万ID  医療DX総合プラットフォーム「コラボポータル」を通じて、医療・介護従事者向けのデジタルサービスや医療関連情報をワンストップで提供しています。

注) 数値は 2024 年度

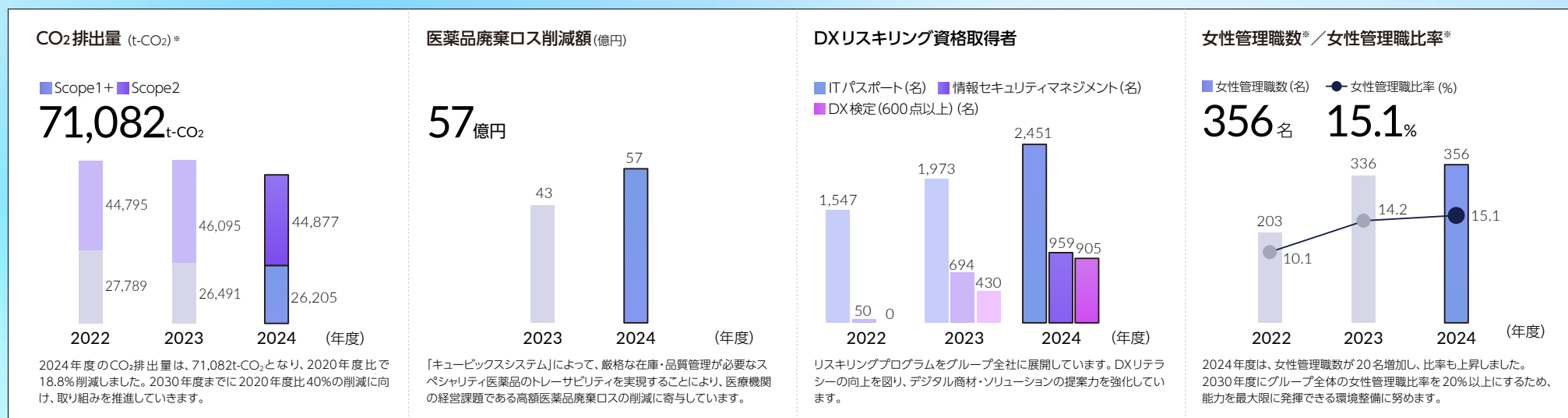
財務・非財務ハイライト

財務ハイライト

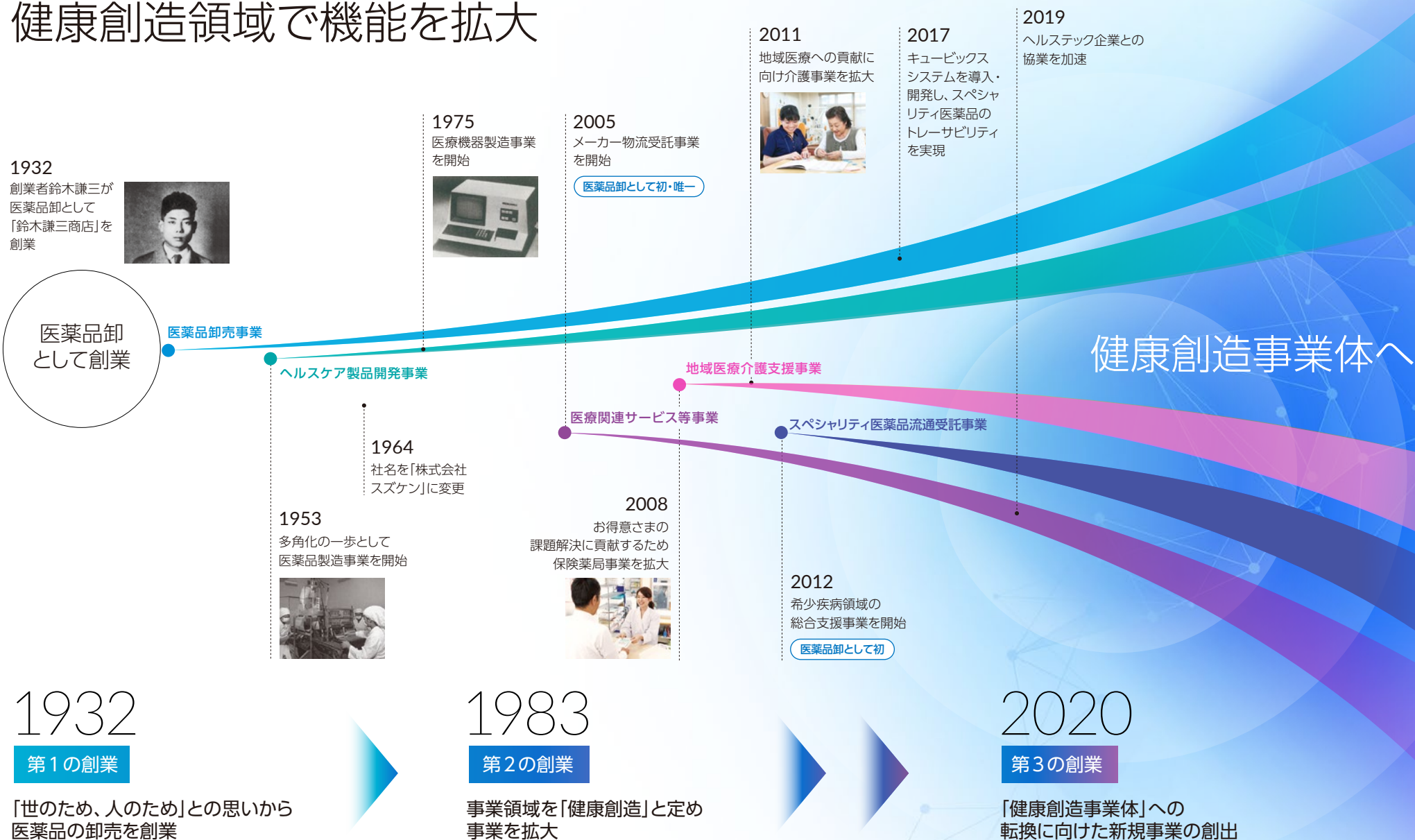


非財務ハイライト

※対象会社はスズケン、サンキ、アスティス、翔薬、スズケン沖縄薬品、ナカノ薬品、スズケン岩手、エス・ディ・ロジ、三和化学研究所、ユニスマイル、中央運輸、サンキ・ウエルビィ、エスカアメイト、ケンツメディコ、エスマイル

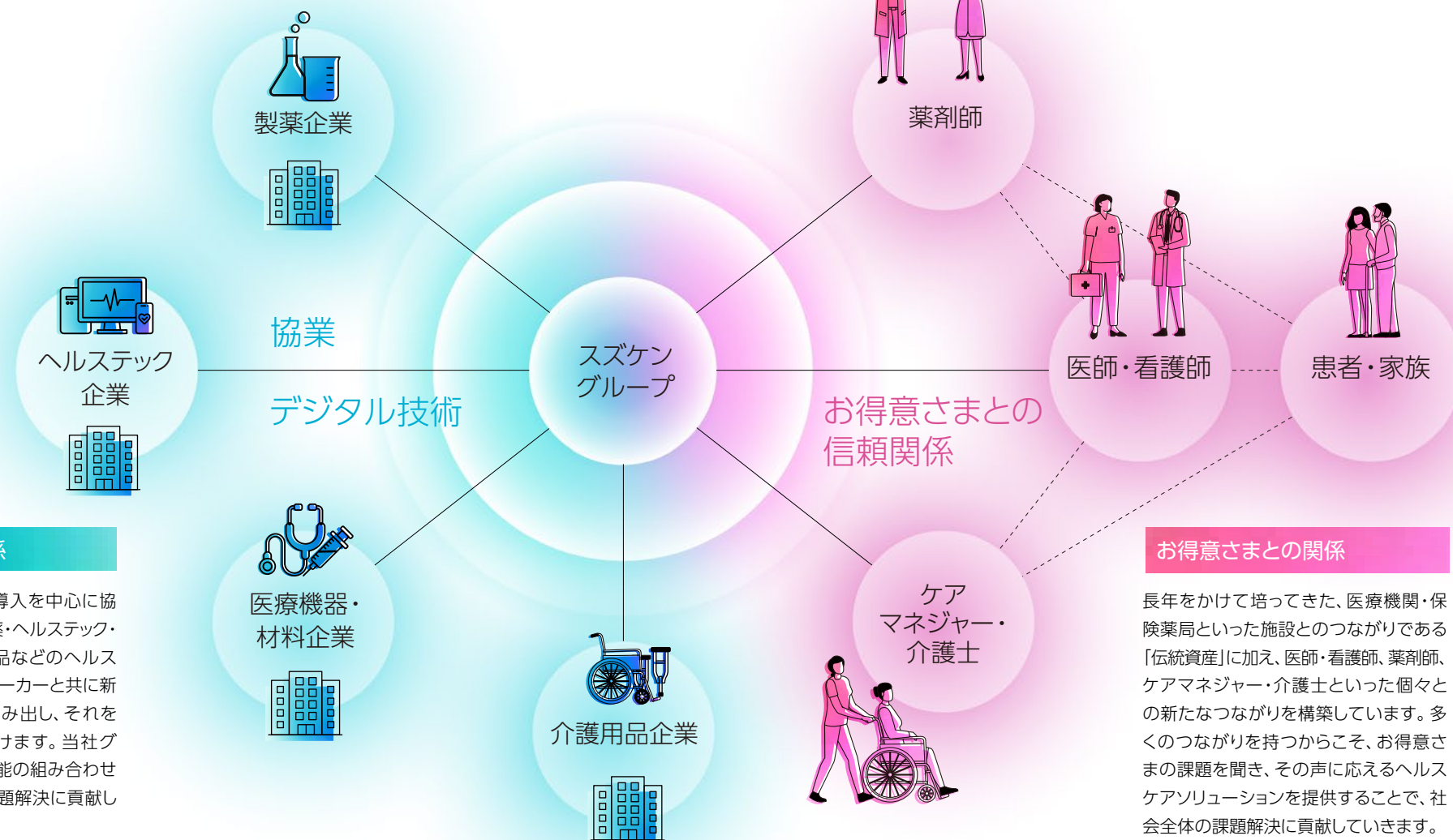


創業以来、すべての人々の健康を支えるため、 健康創造領域で機能を拡大



お得意さまとパートナーをつなぎ、 共に医療・介護に貢献する健康創造事業体を目指して

私たちが実現しようとしている「健康創造事業体」とは、スズケングループ・パートナー企業が持つ機能と、お得意さまとの関係性を最大限に生かし、すべての人々のヘルスケアライフサイクルを支援する企業です。



パートナーとの関係

製品やデジタル技術の導入を中心に協業を加速しています。製薬・ヘルステック・医療機器・材料・介護用品などのヘルスケア領域に関心を持つメーカーと共に新たな製品・サービスを生み出し、それを当社がお得意さまに届けます。当社グループとパートナーの機能の組み合わせによってお得意さまの課題解決に貢献していきます。

お得意さまとの関係

長年をかけて培ってきた、医療機関・保険薬局といった施設とのつながりである「伝統資産」に加え、医師・看護師、薬剤師、ケアマネジャー・介護士といった個々との新たなつながりを構築しています。多くのつながりを持つからこそ、お得意さまの課題を聞き、その声に応えるヘルスケアソリューションを提供することで、社会全体の課題解決に貢献していきます。